



## 科目「SSH研究Ⅰ」で「基礎実験演習」を実施しました

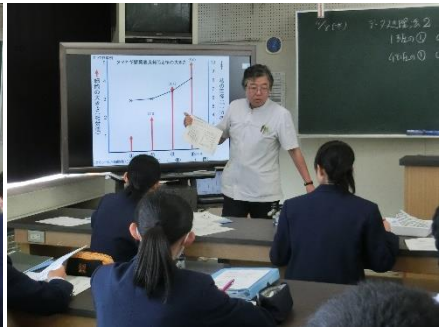
理数科1年生は、2年次の課題研究に向けたプレ学習の一環として、科目「SSH研究Ⅰ」で1・2学期に「基礎実験演習」に取り組んでいます。生徒は、物理・化学・生物の理科教員の指導による6つの講座を受講し、それぞれの分野における実験器具の扱い方やデータ収集・統計処理の方法を学習しました。この単元で身に付けた知識や技能を2年次の課題研究に活かしてほしいと思います。



「自由落下・電気抵抗の実験」(谷川先生)



「滴定実験のための基礎知識」(中牟田先生)



「データ収集と統計処理法」(二村先生)



「データ処理と誤差」(實松先生)



「滴定実験の基礎操作」(小野茂先生)



「実験器具・装置の正しい操作」(梶田先生)

## 「探究活動発表会」を開催しました

普通科では、人文科学・社会科学・自然科学・学際領域・共創(社会課題解決を目指す分野)の5つの分野で探究活動に取り組んでいます。1年間の探究活動を通して、「課題発見力」と「課題解決力」を育成することがねらいです。

普通科2年生は、11月8日(木)、14日(水)、21日(水)に、普通科1年生は、11月8日(木)、15日(木)、29日(木)に、それぞれの教室で「探究活動発表会」を実施しました。

ある研究班では、野球とサッカーのそれぞれについて、観客動員数と県内GDPを散布図にまとめ、プロスポーツと経済とに相関性があることの実証を試みていました。統計やアンケート等による客観的なデータをもとに、「数学」や「情報」で学習した知識や技能を活用して、仮説の検証を行うプレゼンテーションには説得力がありました。

